

2023年12月期決算 参考資料

I サマリー情報	P.1
① 経営成績	P.1
② 財政状態	P.1
③ キャッシュ・フローの状況	P.1
④ 配当の状況	P.1
⑤ 設備投資等の状況	P.1
⑥ 非資金項目	P.1
II 2023年12月期 実績	P.2
① 損益計算書	P.2
② 製商品別売上高	P.4
③ 研究開発の状況	P.5
III 2024年12月期 業績予想	P.6
① 損益計算書	P.6
② 製商品別売上高	P.8

※ 本資料は累計期間に係る情報を掲載しており、百万円未満を切捨てて表示しております。

※ 本資料に記載しております業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。したがって、実際の業績等は、様々な要素により、これらの業績見通し等とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に当社が、将来の見直しを見直すとは限りません。

2024年2月9日



鳥居薬品株式会社

I サマリー情報

※ 中期経営計画の利益面の計数指標としては、将来の導入品獲得に向けて、当面は研究開発投資を積極的に実施することから、研究開発費控除前営業利益を設定しております。

① 経営成績

(単位:百万円)	2022年12月期	2023年12月期	増減	増減率 (%)	2024年12月期 予想	増減	増減率 (%)
	A	B	B-A	(B-A)/A	C	C-B	(C-B)/B
売上高	48,896	54,638	5,742	11.7	58,600	3,961	7.3
営業利益	5,540	5,035	△504	△9.1	5,800	764	15.2
経常利益	5,537	5,307	△229	△4.1	6,200	892	16.8
当期純利益	3,944	4,119	175	4.4	4,700	580	14.1
(参考)							
研究開発費	1,661	3,490	1,829	110.1	3,450	△40	△1.2
研究開発費控除前営業利益	※ 7,201	8,526	1,324	18.4	9,250	723	8.5
1株当たり当期純利益(EPS)	(円) 140.39	146.60	6.21		167.23	20.63	
自己資本当期純利益率(ROE)	(%) 3.3	3.4	0.1				
総資産経常利益率	(%) 4.2	4.0	△0.2				
売上高営業利益率	(%) 11.3	9.2	△2.1				
総資産当期純利益率(ROA)	(%) 3.0	3.1	0.1				

② 財政状態

(単位:百万円)	2022年12月期	2023年12月期	増減	増減率 (%)
	A	B	B-A	(B-A)/A
総資産	133,689	133,432	△256	△0.2
純資産	119,224	120,134	909	0.8
自己資本比率	(%) 89.2	90.0	0.8	
1株当たり純資産(BPS)	(円) 4,243.08	4,274.45	31.37	

③ キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)	2022年12月期	2023年12月期	増減額
	A	B	B-A
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,420	△3,123	△5,544
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,676	△3,779	9,897
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,698	△3,835	△2,137
現金及び現金同等物の期末残高	45,420	34,681	△10,738

④ 配当の状況

(単位:百万円)	2022年12月期	2023年12月期	増減	増減率 (%)	2024年12月期 予想	増減	増減率 (%)
	A	B	B-A	(B-A)/A	C	C-B	(C-B)/B
一株当たり年間配当金	(円) 100.00	120.00	20.00	20.0	120.00	-	-
配当金総額(合計)	2,809	3,372	562	20.0			
配当性向	(%) 71.2	81.9	10.7		71.8	△10.1	
株主資本配当率(DOE)	(%) 2.4	2.8	0.4				

⑤ 設備投資等の状況

(単位:百万円)	2022年12月期	2023年12月期	増減額	増減率 (%)	2024年12月期 予想	増減額	増減率 (%)
	A	B	B-A	(B-A)/A	C	C-B	(C-B)/B
設備投資等の額	1,788	478	△1,310	△73.3	1,030	551	115.4
有形固定資産	504	168	△336	△66.7	690	521	310.7
無形固定資産	158	52	△105	△66.5	30	△22	△43.3
長期前払費用	1,125	257	△868	△77.2	310	52	20.6

⑥ 非資金項目

(単位:百万円)	2022年12月期	2023年12月期	増減額	増減率 (%)	2024年12月期 予想	増減額	増減率 (%)
	A	B	B-A	(B-A)/A	C	C-B	(C-B)/B
減価償却費	454	459	4	1.0	420	△39	△8.5
長期前払費用償却費	767	685	△81	△10.6	750	64	9.3

Ⅱ 2023年12月期 実績

※ 中期経営計画の利益面の計数指標としては、将来の導入品獲得に向けて、当面は研究開発投資を積極的に実施することから、研究開発費控除前営業利益を設定しております。

① 損益計算書

(単位:百万円)	2022年12月期	2023年12月期	増減額	増減率 (%)
	A	B	B-A	(B-A)/A
売上高	48,896	54,638	5,742	11.7
製商品売上高	48,563	54,339	5,776	11.9
腎・透析領域	12,013	11,888	△124	△1.0
皮膚疾患領域	12,391	14,266	1,874	15.1
アレルギー領域	18,499	21,685	3,185	17.2
その他	5,658	6,498	840	14.9
その他の売上高	332	299	△33	△10.1
売上原価	25,516	29,847	4,330	17.0
製商品売上原価	25,437	29,786	4,349	17.1
その他の原価	79	60	△18	△23.5
売上総利益	23,379	24,791	1,412	6.0
販売費及び一般管理費	17,839	19,755	1,916	10.7
販管費(研究開発費除く)	16,177	16,265	87	0.5
研究開発費	1,661	3,490	1,829	110.1
営業利益	5,540	5,035	△504	△9.1
研究開発費控除前営業利益 ※	7,201	8,526	1,324	18.4
営業外損益	△3	272	275	
経常利益	5,537	5,307	△229	△4.1
特別損益	185	286	100	
税引前当期純利益	5,722	5,593	△128	△2.3
法人税等	1,778	1,473	△304	
当期純利益	3,944	4,119	175	4.4

(参考) 売上高に対する比率

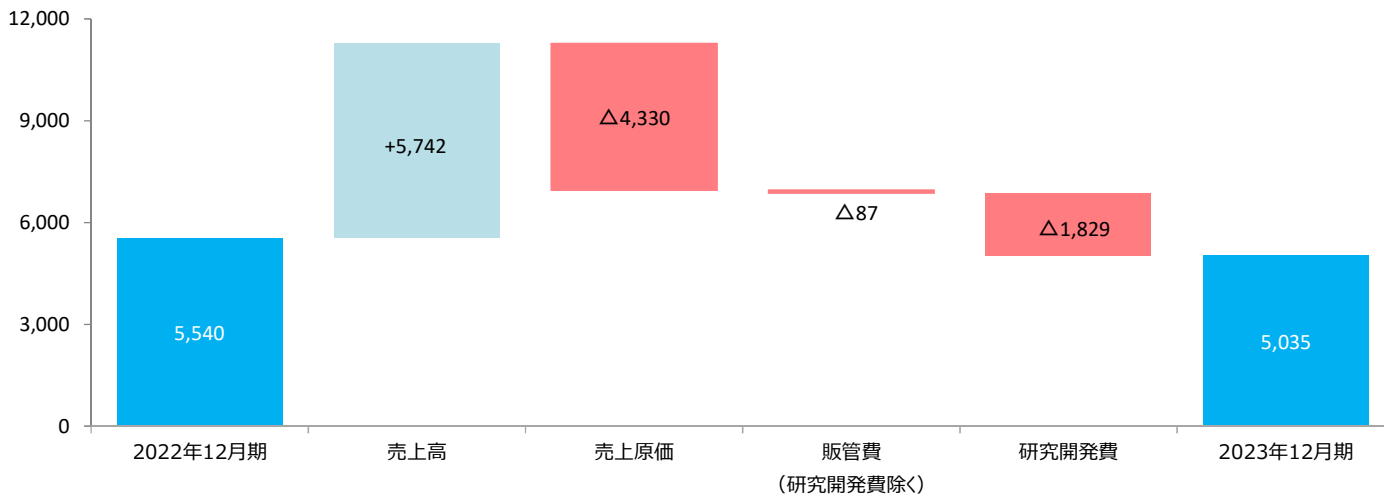
(単位:%)	2022年12月期	2023年12月期	増減
	A	B	B-A
売上原価	52.2	54.6	2.4
販売費及び一般管理費	36.5	36.2	△0.3
研究開発費	3.4	6.4	3.0
営業利益	11.3	9.2	△2.1
研究開発費控除前営業利益 ※	14.7	15.6	0.9
経常利益	11.3	9.7	△1.6
当期純利益	8.1	7.5	△0.6

【対前期増減要因】

営業利益 (5,035百万円 対前期△504百万円)

✓ アレルゲン領域及びコレクチムの売上増加も、売上原価及び研究開発費増加により増収減益

(単位:百万円)



主な増減要因 (億円未満切捨て)

売上高	腎・透析領域 : 減収△1億円	レミッチ△8億円 (後発品及び薬価改定のマイナス影響) リオナ+5億円 (販売数量の増)
	皮膚疾患領域 : 増収+18億円	コレクチム+19億円、アンテベート+5億円 (販売数量の増)
	アレルゲン領域 : 増収+31億円	シダキュア+17億円、ミティキュア+14億円 (販売数量の増)
	その他 : 増収+8億円	ビオスリー+6億円 (薬価改定のプラス影響及び販売数量の増)
売上原価	: 販売数量の増加 仕入単価の上昇 為替影響による増加	
販管費 (研究開発費除く)	: 売上連動経費の増加 営業活動経費の増加 従業員への特別一時金支給 (インフレ手当) コントラクトMRの減少 販売促進費の減少	
研究開発費	: Nogra Pharma Limitedとのライセンス契約に伴う一時金等支払による増加	

経常利益 (5,307百万円 対前期△229百万円)

前期	営業外収益: 有価証券及び投資有価証券の増加による有価証券利息の増加	+120百万円
	営業外費用: 製造委託契約の解約違約金	141百万円

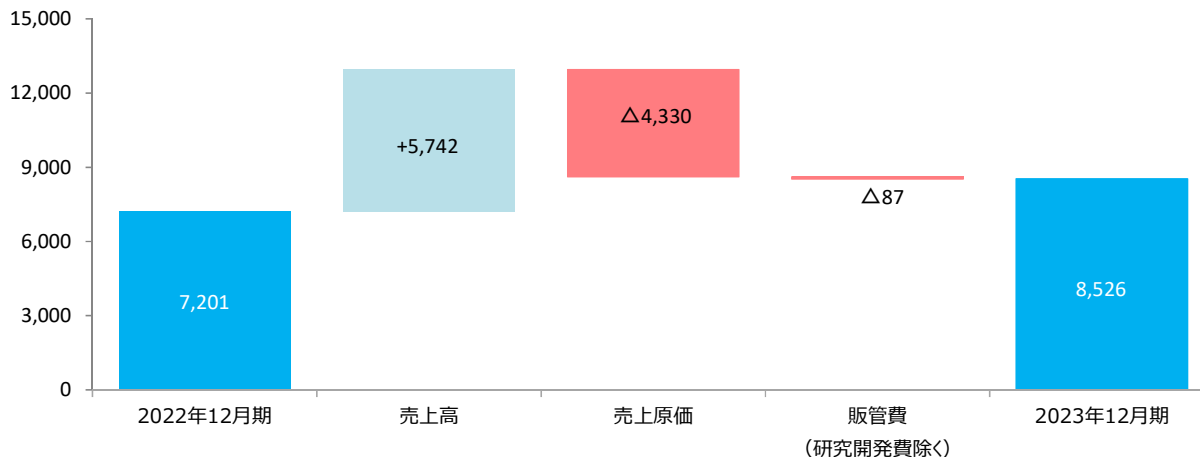
当期純利益 (4,119百万円 対前期+175百万円)

	特別利益: 政策保有株式の縮減に伴う投資有価証券売却益の増加	+161百万円
	法人税等: 「研究開発税制」の適用に基づく低減等による減少	△304百万円

【参考】

研究開発費控除前営業利益 (8,526百万円 対前期+1,324百万円)

(単位:百万円)



② 製商品別売上高

(単位:百万円)	2022年12月期	2023年12月期	増減額	増減率
	A	B	B-A	(B-A)/A
製商品売上高	48,563	54,339	5,776	11.9
[腎・透析領域]				
リオナ錠	6,939	7,515	575	8.3
高リン血症治療剤、鉄欠乏性貧血治療剤				
レミッチ	3,536	2,725	△811	△22.9
経口そう痒症改善剤				
ケイキサレート ※	1,230	1,049	△180	△14.7
高カリウム血症改善剤				
その他	306	598	292	95.4
計	12,013	11,888	△124	△1.0
[皮膚疾患領域]				
コレクチム軟膏	5,469	7,450	1,981	36.2
外用ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤				
アンテバート ※	3,995	4,533	538	13.5
外用副腎皮質ホルモン剤				
ロコイド ※	1,476	1,427	△48	△3.3
外用副腎皮質ホルモン剤				
ゼフナート	1,091	854	△237	△21.8
抗真菌薬				
その他	358	△0	△358	—
計	12,391	14,266	1,874	15.1
[アレルギー領域]				
シダキュア スギ花粉舌下錠 ※	9,608	11,356	1,748	18.2
スギ花粉症のアレルゲン免疫療法薬				
ミティキュア ダニ舌下錠 ※	8,694	10,148	1,454	16.7
ダニアレルギーのアレルゲン免疫療法薬				
その他	196	179	△16	△8.6
計	18,499	21,685	3,185	17.2
[その他]				
ビオスリー	3,361	4,041	680	20.3
活性生菌製剤(整腸剤)				
オラデオカプセル	1,313	1,546	233	17.7
血漿カリクレイン阻害剤				
その他	983	910	△73	△7.5
計	5,658	6,498	840	14.9

※ 自社品

(参考) 自社品売上高及び自社品比率

(単位:百万円)	2022年12月期	2023年12月期	増減	増減率
	A	B	B-A	(B-A)/A
自社品売上高	25,933	29,378	3,444	13.3
自社品比率 (%)	53.4	54.1	0.7	

③ 研究開発の状況

開発番号 「製品名」	予定適応症等	剤形等	開発段階（国内）					備考
			Phase I	Phase II	Phase III	申請	承認	
皮膚疾患領域								
JTE-061	アトピー性皮膚炎	外用剤					申請	<ul style="list-style-type: none"> ・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結 ・日本たばこ産業(株)が2023年9月に製造販売承認申請
	尋常性乾癬	外用剤					申請	<ul style="list-style-type: none"> ・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結 ・日本たばこ産業(株)が2023年9月に製造販売承認申請
	小児アトピー性皮膚炎	外用剤				Phase III		<ul style="list-style-type: none"> ・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
TO-208	伝染性軟属腫	外用剤				Phase III		<ul style="list-style-type: none"> ・Verrica Pharmaceuticals Inc.と日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結 ・自社開発 ・Verrica Pharmaceuticals Inc. 開発番号:VP-102
アレルギー領域								
TO-203 「ミティキュア® ダニ舌下錠」	室内塵ダニアレルギー疾患 (アレルギー性喘息) (アレルギー免疫療法薬)	舌下錠				Phase II/III終了※		<ul style="list-style-type: none"> ・ALK-Abelló A/Sと日本国内における独占的開発・販売権に関するライセンス契約を締結 ・自社開発 ※今後の開発方針について検討中

前回公表時（2023年10月31日）からの変更点
変更はありません

上記のほか、以下の契約を締結しております。

- ・2023年1月 Nogra Pharma Limitedとの間で、同社が開発を進めてきた尋常性ざ瘡治療薬（NAC-GED-0507）の日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結
- ・2023年12月 ALK-Abelló A/Sとの間で、同社が保有する、イネ科花粉を原因抗原とする花粉症を対象としたアレルギー免疫療法（舌下免疫療法）薬「GRAZAX®」の日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結

当社の親会社である日本たばこ産業(株)（うち医薬事業部門）とは、医薬品に関する製品及びサービスにおいて、各々の強みを生かし、当社は主に製造と販売の機能を担っており、親会社は研究開発の機能を担っております。なお、親会社の研究開発の状況は、日本たばこ産業(株)ウェブサイト上の「医療用医薬品臨床開発状況」をご参照ください。

<https://www.jti.co.jp/investors/library/business/briefing/index.html>

Ⅲ 2024年12月期 業績予想

※ 中期経営計画の利益面の計数指標としては、将来の導入品獲得に向けて、当面は研究開発投資を積極的に実施することから、研究開発費控除前営業利益を設定しております。

① 損益計算書

(単位:百万円)	2023年12月期	2024年12月期	増減額	増減率 (%)
	実績	予想		
	A	B	B-A	(B-A)/A
売上高	54,638	58,600	3,961	7.3
製商品売上高	54,339	58,320	3,980	7.3
腎・透析領域	11,888	10,020	△1,868	△15.7
皮膚疾患領域	14,266	17,060	2,793	19.6
アレルギー領域	21,685	23,790	2,104	9.7
その他	6,498	7,450	951	14.6
その他の売上高	299	280	△19	△6.4
売上原価	29,847	32,100	2,252	7.5
売上総利益	24,791	26,500	1,708	6.9
販売費及び一般管理費	19,755	20,700	944	4.8
販管費（研究開発費除く）	16,265	17,250	984	6.1
研究開発費	3,490	3,450	△40	△1.2
営業利益	5,035	5,800	764	15.2
研究開発費控除前営業利益	※ 8,526	9,250	723	8.5
経常利益	5,307	6,200	892	16.8
当期純利益	4,119	4,700	580	14.1

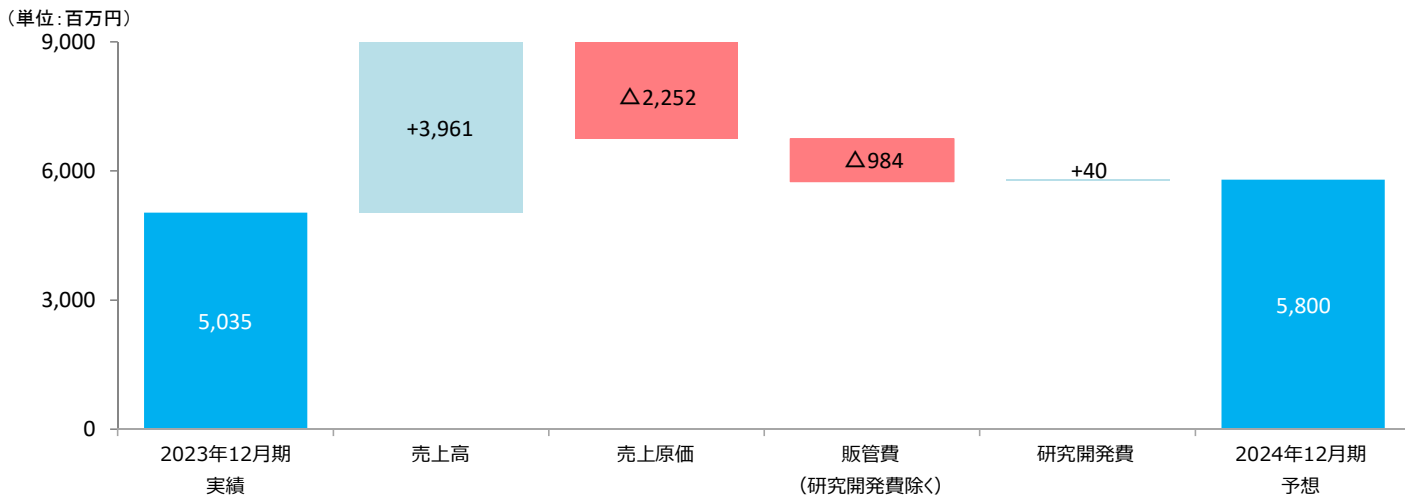
(参考) 売上高に対する比率

(単位:%)	2023年12月期	2024年12月期	増減
	実績	予想	
	A	B	B-A
売上原価	54.6	54.8	0.2
販売費及び一般管理費	36.2	35.3	△0.9
研究開発費	6.4	5.9	△0.5
営業利益	9.2	9.9	0.7
研究開発費控除前営業利益	※ 15.6	15.8	0.2
経常利益	9.7	10.6	0.9
当期純利益	7.5	8.0	0.5

【対前期実績増減要因】

営業利益 (5,800百万円 対前期実績+764百万円)

✓ 売上原価及び販管費の増加があるも、皮膚疾患領域及びアレルギー領域の売上増加により増収増益の見込



主な増減要因 (億円未満切捨て)

売上高	腎・透析領域 : 減収△18億円	レミッチ△8億円、リオナ△8億円 (後発品及び競合品、薬価改定のマイナス影響)
	皮膚疾患領域 : 増収+27億円	コレクテム+13億円 (販売数量の増)
	アレルギー領域 : 増収+21億円	シダキュア+12億円、ミティキュア+8億円 (販売数量の増)
	その他 : 増収+9億円	オラデオ+7億円 (販売数量の増)
売上原価	: 販売数量の増加 仕入単価の上昇 為替影響による増加	
販管費 (研究開発費除く)	: 販売促進費の増加 売上連動経費の増加 システム関連費用の増加	
研究開発費	: 前期 Nogra Pharma Limitedとのライセンス契約に伴う一時金等支払 新規導入品等に係る開発費用の増加	

経常利益 (6,200百万円 対前期実績+892百万円)

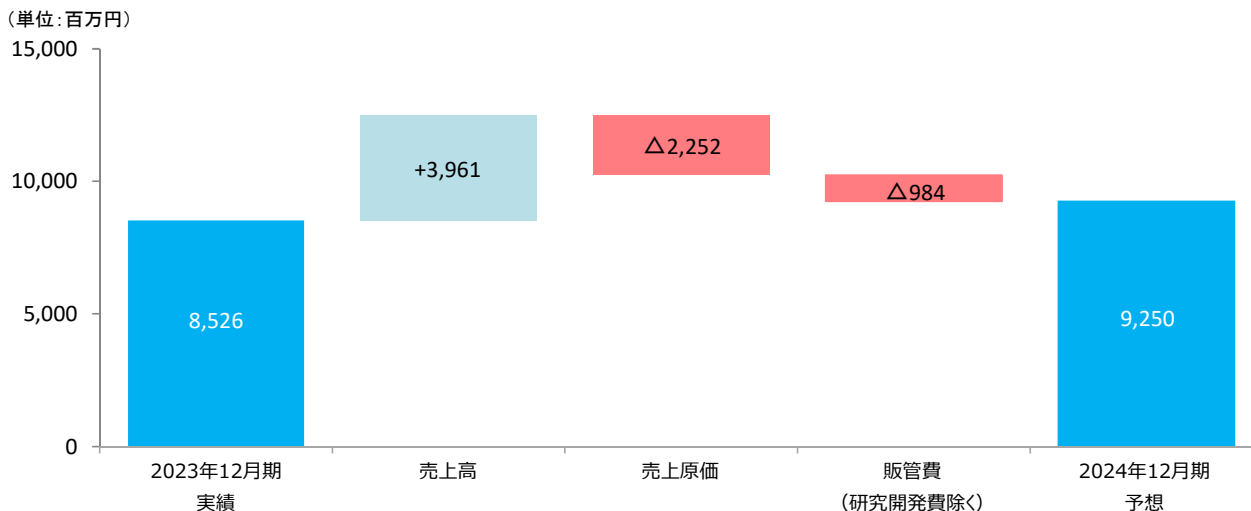
前期 営業外費用: 円安進行による仕入債務等に係る為替差損 101百万円

当期純利益 (4,700百万円 対前期実績+580百万円)

前期 特別利益: 政策保有株式の縮減に伴う投資有価証券株式売却 349百万円

【参考】

研究開発費控除前営業利益 (9,250百万円 対前期実績+723百万円)



② 製商品別売上高

(単位:百万円)	2023年12月期	2024年12月期	増減額	増減率 (%)
	実績	予想		
	A	B	B-A	(B-A)/A
製商品売上高	54,339	58,320	3,980	7.3
[腎・透析領域]				
リオナ錠	7,515	6,700	△815	△10.8
高リン血症治療剤、鉄欠乏性貧血治療剤				
レミッチ	2,725	1,830	△895	△32.9
経口そう痒症改善剤				
その他	1,648	1,490	△158	△9.6
計	11,888	10,020	△1,868	△15.7
[皮膚疾患領域]				
コレクチム軟膏	7,450	8,800	1,349	18.1
外用ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤				
アンテベート ※	4,533	4,770	236	5.2
外用副腎皮質ホルモン剤				
ロコイド ※	1,427	1,620	192	13.5
外用副腎皮質ホルモン剤				
その他	854	1,870	1,015	118.9
計	14,266	17,060	2,793	19.6
[アレルギー領域]				
シダキュア スギ花粉舌下錠 ※	11,356	12,610	1,253	11.0
スギ花粉症のアレルギー免疫療法薬				
ミティキュア ダニ舌下錠 ※	10,148	11,020	871	8.6
ダニアレルギーのアレルギー免疫療法薬				
その他	179	160	△19	△11.1
計	21,685	23,790	2,104	9.7
[その他]				
ビオスリー	4,041	4,400	358	8.9
活性生菌製剤(整腸剤)				
オラデオカプセル	1,546	2,270	723	46.7
血漿カリクレイン阻害剤				
その他	910	780	△130	△14.3
計	6,498	7,450	951	14.6

※ 自社品

(参考) 自社品売上高及び自社品比率

(単位:百万円)	2023年12月期	2024年12月期	増減	増減率 (%)
	実績	予想		
	A	B	B-A	(B-A)/A
自社品売上高	29,378	32,010	2,631	9.0
自社品比率 (%)	54.1	54.9	0.8	